

# みたか環境ひろば 第58号

平成 29年 1 月 1 日号



## スポGOMI大会inふじみまつり

「ごみ拾いはスポーツだ！」という元気のいい掛け声とともに、スポGOMI大会のスタートです。

2016年11月20日、よく晴れた日曜日にふじみ衛生組合クリーンプラザふじみにて「第4回ふじみまつり」が行われました。

ふじみまつりでは、今年もみたか環境活動推進会議の主催により「スポGOMI大会inふじみまつり」が開催されました。

この大会は、三鷹市と調布市内の決められたエリアの中で、1チーム5人以内のチームでごみを拾っていき、集めたごみの質と量を競う競技です。

一見、道路や道端は綺麗に見えますが、よく見ると植込みの中には空き缶やペットボトルや菓子袋、道路には吸殻が捨ててあり、驚くほどのごみの量になりました。

今年スポGOMI大会は9組35名の参加があり、全体で25.9キログラムのごみを拾うことが出来ました。

みたか環境活動推進会議によるスポGOMI大会は、今年で6回目の開催となり、3年連続で参加して下さっている常連の方もいました。大会を継続することによって、より多くの方に参加いただき、活動の輪が広がって欲しいと思います。(井口)



平成28年度スポGOMI大会inふじみまつり・集合写真

## 電気・ガスの自由化で地球とお財布にエコ！

2016年4月から電気の自由化が始まり、多くの業者が様々なサービスを開始しています。皆様は電力会社の切り替えはご検討されていますか？

また、2017年4月には都市ガスの自由化も始まるため、光熱費として毎月負担する電気やガスの会社を自由に選択できる時代が本格的に到来します。

自由化により家庭の光熱費が安くなるか否かは、家族構成や冷暖房等の使用状況によって大きく左右されます。各企業がアピールする特典（ポイント付与など）に惑わされず、料金のシミュレーションをしてもらい参考にするのも効果的です。電気については、1年分の検針票があると正確な料金が確認でき、参考になるかと思えます。せっかく手続きをしたのに損をしてしまったら「もったいない」ため、ご家庭のエネルギー使用量や使い方を全体的に把握し、見直すことが大切です。

また、太陽光などの再生可能エネルギーを用いて発電する会社から電気を購入することも可能です。

情報収集が大変かもしれませんが、ご家族に合ったサービスを見つけて、なおかつ、地球とお財布にエコなエネルギー計画をしていきましょう。(井口)



## 「七住協環境問題懇談会」の活動

先日、七住民協議会の「環境問題懇談会」で、小金井市の東京農工大学科学博物館を見学しました。

この博物館は、養蚕を中心とした繊維・機械など、貴重な学術資料が数多く展示されています。特に蚕病関連の資料は精巧なつくりで病態がリアルに表現されており、見事なものでした。織機は定期的に動作確認をしているため、ほとんど動かせる状態で保存されており、見学した当日も一部機械を動かしてくれました。また、蚕は大きさや種類が多くあり、生糸の色、つやも異なることを知りました。

見学の後、井口コミュニティ・センターにて昼食後、講義となり「ごみの分別について」をテーマに三鷹市ごみ対策課長から話をうかがいました。講義の中では、燃やせるごみに出した方が良い雑紙について見本を提示して説明がありました。コーティングされたものや、つめ物の紙などは燃やせるごみとして出して良いとのこと。講義の中では活発な意見交換もされ、「分別に悩むことが多いため、リサイクルカレンダーに詳しく説明を記入した方が良い。」といった意見もあり、有意義な内容となりました。(山下)

## 情報媒体の多様化と環境

雑誌、本、広告、新聞、パンフレット、ネット、クチコミ等、情報媒体は多様化しています。

それに伴い、これらの中から本当に必要なものを選びそれが正しいかどうかを判断することが難しくなっているように感じます。私たちの生活に欠かせないもので環境にも大きな影響を与えるもの（例えば水不足や水質検査、生活排水の水路に公共下水道の状況等）を自治体の系統だてたデータをもとに判断することも必要ではないでしょうか・・・。

今年の流行語は「神ってる」とのことですが、ただの「紙入ってる」ペーパーカンパニーの集合体になりかわらないように表面的な情報に惑わされず、足元に立ち返って情報整理や整備に注力しその成果を実感できる環境でいたいものです。（入江）



### 「みたか環境ひろば」に記事を寄稿してみませんか！？

「みたか環境ひろば」は、みたか環境活動推進会議委員がまちで見つけた環境に関する情報や、環境イベントの参加報告など、様々な情報をお知らせしています。

このたび、より多くの市民の皆様に環境について考えてもらうために、本誌に記事を寄稿していただけるかたを募集します。

#### ☆募集要領☆

- 1 対象者  
三鷹市内に在住、在勤、在学のかた
- 2 記事の内容  
三鷹市内の環境に関する情報、日頃から取り組んでいる環境保全活動等の紹介・・・など
- 3 掲載方法等  
原則一人一回、本誌にて掲載させていただきます。  
なお、寄稿いただいた原稿については、本誌編集会議にて内容を確認し、掲載の可否を決定します。  
また、誌面のスペース等の都合によっては掲載ができない場合もありますのでご了承ください。
- 4 記事送付先（問い合わせ先）  
〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号 三鷹市生活環境部環境政策課  
電話：0422-45-1151(内線2525)  
メール：kankyo@city.mitaka.tokyo.jp  
※記事については、氏名、住所、連絡先を記載のうえ、郵送、メールまたは直接持参にてお寄せください。

積極的にご応募いただき、三鷹の環境について一緒に発信していきましょう！



## 環境掲示板

### 省エネルギー講座

日時：2月15日(水)午後2時～4時 場所：三鷹ネットワーク大学  
内容：宇宙での省エネルギー生活と地球環境について 講師：小口 美津夫（JAXA宇宙教育センター講師）  
定員：40人(先着順) 料金：無料  
主催：環境政策課・三鷹ネットワーク大学推進機構  
申込・問合せ：1月17日（火）より三鷹ネットワーク大学で受付 TEL:0422-40-0313 Fax:0422-40-0314

### 編集後記

今年も三鷹市と調布市のごみ処理施設である「ふじみ衛生組合クリーンプラザふじみ」にて「第4回ふじみまつり」が開催された。毎年訪れるたびに施設内に植えられた木々が根付き、緑が増えてきた様子が伺える。

さて、“ごみとは何？”という問いかけに対し、皆様はどの様に考えるだろうか。ごみは、人間が必要としたモノを加工・消費し、最終的に不要として放棄されたものである。ごみの発生が必要悪であるならば、私たちはなるべくごみの量を少なくするためにモノを大切にするなど、「もったいない気持ち」を意識しながら生活を送りたい。（平澤）

次回の発行は平成29年4月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議  
（愛称 みんなの環境）  
連絡先：三鷹市環境政策課  
電話 0422-45-1151 内線2523・2524  
E-mail:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp  
本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。